

— 令和3年を迎えるにあたり —

理事長 千住 雅博

あけましておめでとうございます。本年もどうぞ
よろしくお願い申し上げます。

さて今年のハイライトは、新型コロナウイルス感染症の世界的蔓延（パンデミック）により延期となりました東京オリンピック・パラリンピックでありましょう。ただし開催するには、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を抑え込むことが必要条件となります。本稿執筆時点（令和2年11月16日）では、例えばインフルエンザウイルス感染症の特効薬としてタミフル（一般名：オセルタミビルリン酸塩）等があるのに対して、残念なことに新型コロナウイルス感染症の特効薬は開発できていません。一般に新薬を研究開発する期間は9～17年といわれており、しかも研究対象となったほとんどの候補物質は、途中の段階で開発が断念されるほど医薬品の開発を成功させるのはたいへん難しく、加えて成功確率は年々低下（10年前：1/1.3万⇒現在：1/2.5万）し難易度が上昇していると報告されています（日本製薬工業協会）。この一年間、世界中の研究機関、開発メーカー等が国を挙げて、さらには国を超えて全世界が連帯して新型コロナウイルスに対する新薬及びワクチンを開発しています。そしてこの11月9日には、アメリカの製薬大手ファイザーとドイツのビオンテック（BioNTech）は、

「共同開発した新型コロナウイルス・ワクチンは90パーセント以上の予防効果がある」とする臨床試験の中間結果を発表しました。このワクチンの安全性と有効性が一刻も早く確認され、全世界の人々にあまねく供給されることを大いに期待したいところです。それまでの間、私たちがすべきことは、日本国内に新型コロナウイルスが今以上に蔓延しないよう、感染リスクが高まる以下の5つの場面、すなわち【1】飲酒を伴う懇親会等【2】大人数や長時間におよぶ飲食【3】マスクなしでの会話【4】狭い空間での共同生活【5】居場所の切り替わり、を可能な限り回避することに尽きると考えます（第12回新型コロナウイルス感染症対策分科会「5つの場面」に関する分科会から政府への提言 令和2年10月23日）。

withコロナの時代から、afterコロナの時代が到来した令和3年となることを祈念しつつ、新年のご挨拶とさせていただきます。

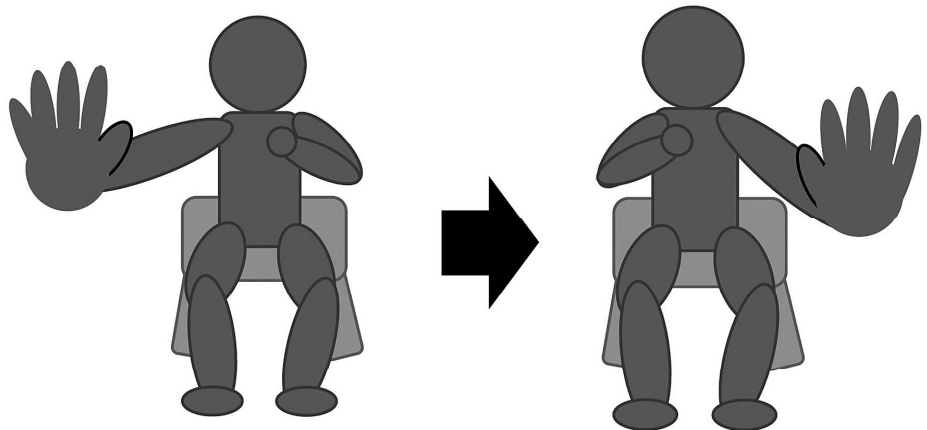
本年も「コロナにかからない・うつさない・負けない」をモットーに、良質で適切な医療・看護・介護を地域の皆様方に提供できるよう、職員一同全力を尽くしてまいりますのでどうぞよろしくお願い致します。

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 頭と体の体操 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

頭も体も使わなければ衰えていきます。手を使うことで認知症予防につながります。
脚を使うことで転倒予防につながります。出来るだけ手と脚を動かして鍛えてみましょう。
今回は手の運動を紹介します。

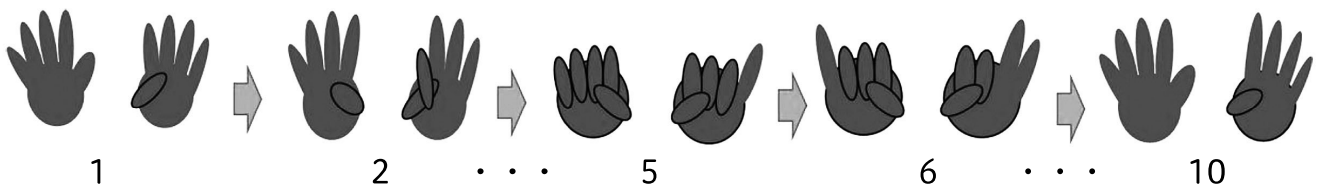
上肢の左右拮抗運動

- ①前がパー
胸がグー
- ②前がグー
胸がパー
- ③前がチョキ
胸がグー



回数：各 10 回～ 20 回

指かぞえ運動



- ①両手を前に出し、右手はパー、左手は親指のみ曲げておく。
- ②その状態から「1・2・3・4・・・9・10」と10まで数え、
左右の指を1本ずつずらしながら指折りを行います。

◆次回は、脚の運動について紹介します。

文責：リハビリテーション科

病院機能評価を受審しました！

日本医療機能評価機構の病院機能評価を受審しました。

病院機能評価とは、病院の有する医療機能を中立的立場から評価し、明らかとなった課題の改善を目的とするものです。

当院においては、2001年に初めて認定を取得し、以降今日に至るまで受審そして認定を取得し続けております。

今回で5度目の受審となり、認定取得に向けて様々な取り組みを行って参りました。

これからも医療の質改善に向け、絶えず努力して参りますので宜しくお願い致します。

我々の今までの取り組みを客観的に評価して頂くことにより、医療の質の更なる向上を目指しております。



Merry Christmas

クリスマス会



◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 新入職員紹介 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

医師(腎臓内科) 小畑 陽子

10月より勤務しております、小畑陽子と申します。大分県出身で、長崎大学医学部卒業後、長崎大学第二内科に入局し、腎臓内科を専門としています。これまで、佐世保市立総合病院、北松中央病院、長崎大学病院で勤務し、前職では臨床に加え、研修医教育や研究に携わっていましたが、このたび、ご縁があつて千住病院で勤務させていただくことになりました。

子供が小さいため時短勤務になりますが、県北の高齢者医療に少しでも貢献できるよう頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



薬剤科 薬剤助手 近藤 美里

9月から薬局で勤務しています近藤です。千住病院には看護学生の間からお世話になり、看護師の経験をして育児のため一度退職しました。

今回、お声がけいただき新たな部署での勤務復帰となりました。子育てと仕事の両立で慣れないこともあり、迷惑をおかけすることもあるかと思いますが気軽に声をかけて頂けると嬉しいです。よろしくお願いいたします。



面会禁止について

新型コロナウイルス感染症の対策として

全病棟の面会を原則禁止

とさせていただきます。

ただし、

面会できる方は下記に該当する方と致します。

※必ずマスクの着用をして短時間でお願いします。

入院・退院時及び病棟が依頼する
付添い・病状説明で来院される方など

※付添いの方は病棟で体温測定を行い、
体調確認をさせていただきます。
必ずスタッフへお声掛け下さい

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。
ご不明な点は病棟職員へお問い合わせください。

訪問リハビリテーションのご案内

訪問リハビリテーションでは、通院が困難な方のご家庭へ、理学療法士、作業療法士等が直接お伺いし、歩行練習、食事動作、コミュニケーションなどの日常生活に直結した練習を実施します。

◎開始までの流れ

自宅での
リハビリを行いたい!

担当の
ケアマネージャーに相談

訪問リハビリ開始

ご対象者：介護保険利用者(要介護・要支援)

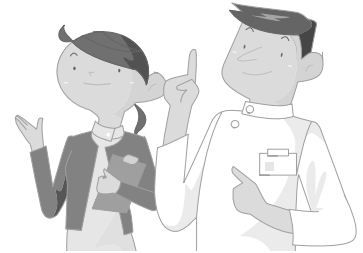
営業日：月曜日～金曜日(13:30～17:30)

休業日：土・日・祝祭日・盆休み(8/14～15)、年末年始(12/31、1/1～1/3)

サービス提供地域：佐世保市内(吉井・小佐々・宇久・江迎・鹿町を除く)

まずは担当のケアマネージャーに相談しましょう!!

問合せ先：TEL 0956(24)1010 千住病院 地域連携室



千住病院 外来担当医師のご案内

診察時間	午前	午後
	(受付8:30～12:00) 9:00～12:30	(専門外来のみ 予約制) 14:00～16:00
曜 日		
月	福田(神経内科) ト部(呼吸器内科)	谷岡(消化器)
火	東(内分泌内科) 入来(呼吸器内科)	籠手田(緩和ケア) 新患
水	谷岡(消化器内科) ト部(呼吸器内科)	籠手田(緩和ケア) 再診
木	千住(消化器内科) 田中(呼吸器内科)	福田(脳神経内科) 西川(腎臓)
金	金沢(消化器内科) 佐藤(循環器内科)	籠手田(血液)
土	交代制	休診

千住病院・千住ビル往復シャトルバス運行表

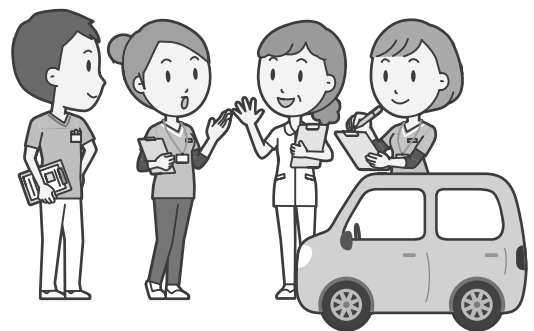
病院(宮地町)発	千住ビル(栄町)発
午 前	
8時(07,23,43)分	8時(15,30,50)分
9時(03,23,43)分	9時(10,30,50)分
10時(03,23,43)分	10時(10,30,50)分
11時(03,23,43)分	11時(10,30,50)分
12時(03,23,53)分	12時(10,30)分
14時(00,30)分	
15時(00,30)分	
16時(00,30)分	

※乗車される際のマスク着用、検温、手指消毒にご協力下さい。

訪問看護・居宅介護支援のご案内

訪問看護では24時間の緊急連絡にも対応し、終末期の在宅ケアに力を注いでいます。また、作業療法士も1名常勤しており訪問リハビリを実施しております。ケアマネージャーが4名おり、介護保険全般に関すること等、ご家族も含めて相談に応じています。

お気軽にご相談にお越し下さい。



編 集 後 記

コロナ禍、ステイホームの過ごし方として、自宅でメダカを飼い始めました。昨今のメダカ達は、ただの銀色の小魚ではなく、赤や青や黒、はたまた紅白や三色といった複雑な体色のものまで存在し、錦鯉や金魚に引けを取らない世界観があり、一気にファンになりました。今の目標は、秋に生まれた子メダカたちを無事に越冬させる事です。2020年は大変我慢の年でありました。一日も早いコロナ収束を祈って、2021年が皆様にとって良い一年でありますように。

放射線科 村井

■ 地域包括ケア病棟のお知らせ

地域包括ケア病棟とは、

- ①急性期医療を終了した後の患者様が在宅や施設へ退院するための医療管理・リハビリ・看護などを行う病棟
- ②在宅療養中の患者様に入院が必要になった時、在宅医からの依頼を受けて入院をお受けする病棟です。

また、在宅復帰支援計画に基づき医療チーム(医師・看護師・リハビリ担当者・MSW等)が退院へ向けての支援を行います。

当病棟での入院期間は基本60日が限度ですが、状態により調整いたします。

ご入院のご希望は地域医療連携室まで、お問い合わせをお願い致します。



■ 介護医療院とは？

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることが出来るよう、医療・介護・予防・住まい、生活支援が確保される体制のなかでつくられました。

長期的な医療と介護のニーズを併せ持つ高齢者を対象に「生活施設」としての機能、「日常的な医学管理」や「看取りやターミナルケア」などの医療機能を兼ね備えた施設です。

2018年4月1日に開設され、2フロア合計75床あり、リハビリやお誕生会、ボランティアの方との交流会などレクリエーションも開催しています。医師・看護師・介護職員、歯科医・歯科衛生士、管理栄養士、リハビリ訓練士、相談員などと連携しご利用者様とご家族様への支援を行っています。



雄 博 会 理 念

◎ 理 念

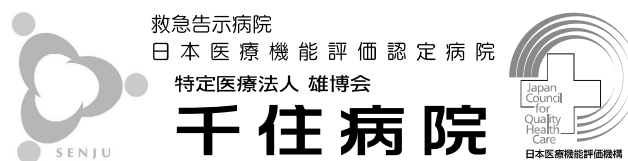
最新の医療とこころ温まる看護・介護を安全に提供できるよう絶えず努力します。

◎ 基本方針

- (1) 患者様の人権を尊重し、誠意と責任をもって、患者様とご家族の立場に立った最善の医療・看護・介護を提供します。
- (2) 医療連携を推進し、地域に信頼され、地域に貢献できる医療機関であることに努めます。
- (3) 研修・教育を通して常に向上心を培い、質の高い最新の医療が実践できるように絶えず努力します。
- (4) チーム医療をもって社会復帰や在宅を支援すると同時に、地域の健康増進のための医療サービスを提供します。
- (5) 患者様の心身の痛みに対し、最善の緩和医療を提供し、患者様とご家族を支援します。

◎ 患者様の権利

- (1) 患者様は、適切で質の良い医療を受ける権利を有します。
- (2) 患者様は、ご自分の医療の内容について知る権利とわかりやすい言葉で説明を受ける権利を有します。
- (3) 患者様は、人格を尊重されプライバシーを保護される権利を有します。
- (4) 患者様は、ご自分の医療の内容について自由に選択し決定する権利を有します。
- (5) 患者様は、ご自分の医療にかかる情報を入手できる権利を有します。
- (6) 患者様は、ご自分の受ける医療について他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利を有します。



救急告示病院

日本医療機能評価認定病院

特定医療法人 雄博会

千住病院



□ 病 院 □ 介護医療院

〒857-0026 佐世保市宮地町 5-5
TEL 0956-24-1010 FAX 0956-24-8590
<http://www.1010hosp.or.jp>

□ 訪問看護ステーション □ 指定居宅介護支援事業所

〒857-0026 佐世保市宮地町 5-5
TEL 0956-23-9273 FAX 0956-23-9274

【広報委員会】

《委員長》村井 春樹

《副委員長》前田 康幸

《委員》千住 雅博・大島 文子・川久保知恵・米倉 久美
内田 恵美・内野 保則・原 大・金子 陽子

《印刷》(有)プリメックス